

## 1年生の授業の1コマ

先週、1年生の2クラスで授業を行う絶好の機会を得ました。校長になるとなかなかその機会がなく、年に1・2度くらいでしょうか。そのため、授業前は結構緊張しました。ただ、1年生の授業態度が素晴らしく、あっという間に1時間が過ぎました。そのなかで、本校の学校教育目標である「誠実で気力あふれる生徒の育成」について考えてもらいました。Q:「誠実な人って、どんな人?」A:「正直な人」「礼儀正しい人」・・・色々意見を言ってくれましたが、ある生徒から「誠実の意味がよくわかりませんか??」との発言。確かに何となくイメージは



できるものの、確かにそう問われると、正確に説明するのは難しいと思い、早速調べてみました。『“誠実”とは、私利私欲が無く、人や物に対して真心があり、そして、嘘などついたりしない真面目さがあること』私はこの質問をした生徒も「誠実な人」だと思いました。わからないこと、疑問に思うことを率直に口に出して解決しようとする姿、こういった姿は非常に大切だと思いました。次に「気力の意味は?」との問いかけにも懸命に考えてくれました。で、最後に次のような話をしました。「みなさんの今日の学習態度は、本当に“誠実”でした。しかし、“気力”があふれていたとは言えません。もっと、問いかけにしっかり答えましょう。手をあげるのを躊躇したり、モゾモゾっと口先で答えたり・・・これではいけません。元気を出して、気力あふれる行動を取ってください。」いずれにしても、楽しい授業をさせていただきました。生徒に感謝感謝です。

## 始まりました



先週金曜日の4校時、いよいよ体育大会の練習が始まりました。青团の団長・松本和輝君、赤団の団長・綾部広夢君、ともに気合十分。さっそく校歌の合唱、さらに行進練習。先週は夏日を記録するほど気温が高く、しかもコロナ対策でマスクを着用している生徒もおり、見ていて「だいじょうぶかなあ」と心配になりましたが、さすがは加中生。“団長に負けじ”と大きな声をはりあげていました。それを見ていた永田相談員さんが一言、「加中の生徒は本当に声をよく出しますね!!」これまた嬉しいつぼやきを聞くことができました。

体育大会は5月16日(日)。実質の練習期間は10日ほどしかありません。昨年に引き続き、午前中のみ開催ですが、それでも練習や準備はたいへんです。特に今年は例年以上に暑いようです。その対策として、早寝・早起き・朝ごはん、そして、水分の確保(水筒の準備)を徹底してほしいと思います。各家庭のご協力をよろしくお願いいたします。また、必要に応じ、帽子を着用させたいと思います。部活動等で用いているスポーツ用帽子の準備をお願いいたします。